



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2015～2016年度 RI会長 K. R. ラビンドラン
RIテーマ 世界へのプレゼントになろう

クラブテーマ「明るく楽しいロータリー」会長 鈴木政則

副会長 中山和雄 幹事 石井邦夫

第1250回 例会
2015.10.16(金)曇

司会:岡 良森君 指揮:勝又佳員君
ロータリーソング「我等の生業」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 鈴木政則君



さて今日は、設計士から見た私の知る限りの建築について少し触れてみたいと思います。皆さんは家を建てようと思った時まず何を考えますか。家族構成や暮らし方は人それぞれですが、一番考えたい大事な事は間取りです。

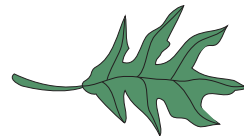
より良い家を建てたいと思うなら、設計の段階から自分達はどうか暮らして行けば楽しいのかを住む方々と話し合い、明確にしておく方が良いでしょう。それを事細かくお聞きし、図面に起こしていくことが設計士の仕事です。私はお客様とのヒアリングを一番大事にして仕事をしてきました。いかに良いヒアリングができるかで設計の良し悪しがほぼ決まる様に思います。まずは家族構成を知り、今後どの様に暮らしていきたいか、又、現在の住まいで困っている事、たとえば、陽当たりが悪い・朝洗面所が混雑等々、改善したいと思われる住まいのポイントを具体的にお聞きし、それをまとめていくとご家族の理想とする住まいが見えてくるものです。設計士の仕事はお客様が考える暮らしの楽しさを最大限に引き出し、ご提案する事だと思っております。設計図面がきたら施工者を決めます。一般的には設計事務所は施工はしませんから、複数の施工会社から見積もりを取り施工者を決めて工事にかかります。この場合工事金額の比較ができる事、又、設計事務所の工事監理は品質管理の役目も果たせるという利点はありますが、住宅建築の場合は設計と工事監理が同じ場合が多く、設計事務所は鉄骨造・鉄筋コンクリート造の仕事が多い様に思います。それぞれ利点があると思いますので、建築をしようと思った時は良く研究されるのが良いでしょう。一軒の家を建てるには思わぬトラブルなどいろいろな事が否応なく出てくるものです。私は、我がまを聞いてくれる気心の知れた方に頼むのが一番良いのではないかと思います。

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	25/34	73.53%	32/35	91.43%
今回	27/35	77.14%	会員総数	37名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

内田君、遠藤君、太田君、仲原君、中山君、兵藤君、宮澤君、山口(雅)君



今日の料理



幹事報告

幹事 石井邦夫君

1. 例会変更

三島RC 10月28日 米山記念館
三島西RC 10月29日 特別休会
伊豆中央RC 10月27日 親睦例会
11月3日 祝日休会

卓話

桜ヶ丘幼稚園の歴史と幼稚園の特色について

篠木喜世君



私が桜ヶ丘幼稚園の経営に本格的に関わるようになったのは、平成23年4月からです。それまでは週に1回程度経理の方を見る程度でした。理事長である主人が、学校法人の仕事がほとんどできないことと園長である主人の母が高齢になってきたこともあって、経営状況を改善すべくお手伝いをする事になりました。本日は幼稚園の歴史と、桜ヶ丘幼稚園での3年間の園児たちの生活の様子をスライドなどでお話します。

桜ヶ丘幼稚園は昭和42年、初代園長篠木幸が園児3名でスタートしたのが始まりです。初代理事長篠木光也と共に二人三脚で、小さな幼稚園から学校法人篠木学園の幼稚園へと、少しずつ大きくなってきました。音楽リズムとモンテッソーリ教育を柱とし、小さいながらも温かで家庭的な雰囲気の幼稚園として歴史を築いてきました。

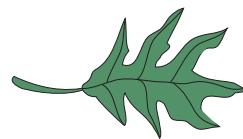
しかし定員120名の幼稚園も、子どもの数の減少と、桜ヶ丘の傾斜地に建つ狭い幼稚園という立地の不安から、だんだん園児数も減少の一途をたどっていました。古い園舎の建替えもままならず、経営的にも非常に厳しい状態で、閉園も視野に入ってきていた平成22年秋頃、たまたま私の仕事の方のご縁で新しい土地が見つかりそうだという話が来ました(それまで私は小さな会社を興して、人材教育や商品開発のアドバイザー、健康と食育のセミナーや料理教室などをしていました)。経営難の幼稚園を、更に膨大な借金をしてまで移転することは、非常にリスクがあることでした。しかし主人である理事長の、「移転して、両親の命の証である幼稚園の歴史を繋いでいきたい」との決意は固く、移転計画を進めることが決定しました。

それからは、土地の取得と建築会社の選定が始まりました。土地は一部青地であったため非常に難しい問題が山積でしたが、協力して下さる方々のおかげで、県庁に週に2回は足を運ぶような交渉の結果、何とか取得に至りました。建築会社は、こちらの要望を図面にしてくれるところが見つからず、設計士を個別に頼むことになりました。三島大社の杜も設計したアシアアーキテクツに依頼し、小野建設の技術力のおかげで、こちらのコンセプト通りの園舎が建ちあがりました。移転に伴い、幼稚園の定員も165名へ

と増員し、経営的にも安定化が図れる見込みが出てきました。

計画から移転開業までの2年半余り、目の回るような忙しさと、役所との日常からかけ離れた交渉とで、逃げ出したくなるような時もありましたが、結果として皆様に喜んでいただける事業が完了し、三島市の子育て支援にお役にたっていることを、とても嬉しく思います。

豊岡武士三島市長と静岡県私学振興課のご理解なくして、幼稚園とクリニックの移転は成しえませんでした。この場を借りて感謝申し上げます。



スマイルボックス

原 兄多君:先日卓話でご紹介した反射炉ダイニングのちらしが正式にできましたので、あらためてポケットに入らせていただきました。また明日は、FMいずのくにに11時からPR出演いたします。ご参加をお待ちしております。

仲原実圭君:ゴルフ同好会より連絡です。10月25日日曜日、伊豆大仁カントリークラブにて第97回ゴルフコンペを行います。皆様、遅刻しないようにお願いします。

篠木喜世君:はじめての卓話です。毛がツルツルの心臓にムチ打って頑張ります。よろしくをお願いします。

土屋 巧君:お世話になっております。最近名古屋出張が多くなっておりまして、RCを休みがちになってすみません。来週からはガバナー補佐訪問であちこち行きますからメーキャップできると思います。がんばりまーす！

加藤正幸君:本日早退させてもらいます。食い逃げごめんなさい。

小林 勝君:今週の土曜日、日曜日でレスコハウスのモデルハウスをオープンします。野菜つめ放題を企画しました。ポケットにチラシを入れておきました。野菜好きの方、ぜひご来場ください！

米山晴敏君:決算終わりました。黒字でした。利益分スマイルします。

矢岸貞夫君:先日、三島市安全運転管理協会三島支部が交通安全に対し関東管区警察局長から表彰を受けました。日頃市民及び協会会員の高い意識のお陰です。今後も一層事故防止にご協力よろしくお願いいたします。

Cテーブル:先日はテーブル会お疲れ様でした。楽しいひと時をありがとうございました。